

町の農業を託す

新農業委員16人を紹介します

(敬称略) ①職名または所属小委員会 ②担当地区 ③選出区分

任期満了に伴い、町農業委員会委員選挙が8月4日に告示され、立候補者が委員定数と同数の10人となったため、選挙は無投票となり、立候補者の当選が決まりました。このほか、町議会推薦の委員4人と農業団体(新岩手農業協同組合、盛岡地域農業共済組合)推薦の委員2人も選任され、16人が農業委員に就任しました。

会長に深澤進氏

職務代理人に坂待純一氏が就任

8月21日の第1回総会で、委員の互選により会長に深澤進さん、会長職務代理人に坂待純一さんが就任しました。

なお、委員の任期は平成30年8月19日までの3年間です。

農業委員はこんな仕事を担っています

- ▼農地の利用集積の推進
- ▼農地の把握や農家相談
- ▼耕作放棄地の解消
- ▼家族経営協定の推進
- ▼農業者年金の加入推進
- ▼農地パトロールの実施
- ▼後継者対策

農業委員会の業務に関することは、担当地区の農業委員、または農業委員会事務局(☎66・2111内線250/251)へお問い合わせください。



深澤 進 (59)
=野中=
①会長 ②寺田・大沢・橋場・野中 ③公選



星野 順子 (47)
=星野=
①農政 ②星野 ③議会推薦



川崎 美由起 (60)
=遠矢場=
①農地小委員長代理 ②遠矢場・西里 ③公選



坂待 純一 (67)
=小田=
①会長職務代理人 ②垂柳・小田 ③公選



木戸場 真紀子 (37)
=小苗代=
①農地 ②小苗代・中村 ③議会推薦



藤森 雅美 (63)
=浦子内=
①農地 ②城内小路・下町・新町・浦子内 ③公選



坂井 徳身 (71)
=境の沢=
①農政 ②冬部・市部内 ③公選



藤岡 俊策 (66)
=田代=
①農地小委員長 ②平船・田代・田子 ③公選



門場 政一 (59)
=小田=
①農地 ②田野・名前端 ③農業共済推薦



橘 秀子 (43)
=江刈馬淵=
①農政 ②江刈馬淵 ③議会推薦



長峯 一雄 (65)
=五日市=
①農政 ②栗山・泉田 ③農協推薦



落宰 勝 (52)
=小屋瀬=
①農地 ②元木・小屋瀬・上外川 ③公選



馬場 正俊 (58)
=馬場=
①農政小委員長 ②馬場・鷹ノ巣 ③公選



芳田 聡 (45)
=吉ヶ沢=
①農政 ②吉ヶ沢・土谷川 ③公選



森 久雄 (66)
=四日市=
①農政小委員長代理 ②茶屋場・四日市・江刈川 ③公選



久保 淳 (40)
=山岸=
①農地 ②車門・山岸・五日市 ③議会推薦

高校生の神楽甲子園 3年連続出場の郷土芸能部

神楽伝承奨励賞を受賞

第5回高校生の神楽甲子園は7月25日、26日の2日間、広島県安芸高田市の神楽ドームで行われ、郷土芸能部(大上佐千部長、部員10人)が出場しました。神楽甲子園には中国・九州地方を中心に15校が出場。このうち東日本からの出場は葛巻高校のみ。3年連続の出場となる今回の舞台では葛巻神楽の「三宝荒神」と「権現舞」の2演目を披露。約1600人の観衆が見守る中、躍動感あふれる演舞を披露し、会場を沸かせました。



会場の「神楽ドーム」前にてメンバー全員で



剣を持ち3人息の合った舞で観客を魅了した「三宝荒神」

約1,600人の観客の前で堂々 躍動感あふれる舞を披露

同部は、はつらつとした立ち居振る舞いによる神楽上演と大会運営に献身的に協力した功績が認められ、広島県知事から神楽伝承奨励賞として表彰されました。大上佐千部長(3年)は「葛巻神楽を楽しみにしてくださるお客さんが多く、たくさん声を掛けていただいた。演舞中にも拍手が沸き上がり、暑い中でも、すごい力になりました」と達成感いっぱいでした。

■出場したメンバー(敬称略)

【3年生】大上佐千、畑中智香、吉澤桃華、勝村円海、波紫稚奈、田野裕子

【2年生】芦澤美南、角地真桜

【1年生】六角優希、日廻灯

全国の舞台上で葛高生が熱く燃えた夏

インターハイ陸上競技出場 澤口 翔太さん

平成27年度全国高等学校総合体育大会(インターハイ)陸上競技は7月29日から8月2日までの5日間、和歌山県和歌山市の紀三井寺公園陸上競技場で行われ、陸上部3年の澤口翔太さん(江刈馬淵)が男子やり投げ競技に出場しました。

5月の県大会で58㍎45、6月の東北大会で59㍎25と順調に記録を伸ばして挑んだ大舞台。予選通過ラインの60㍎突破を目指し、一投一投に魂を込め、頑張ってきた3年間をぶつけました。結果は、54㍎78

で残念ながら予選通過はなりませんでしたが。

澤口さんは「東北大会後、技術改善に取り組みましたが間に合いませんでした。出場が目標だった私と、全国優勝を目標としている選手との差を感じました」と大会を振り返り、「高校から陸上を始めた私にとって、インターハイは夢のような世界でした。自分の想像を超えるくらいの高い目標を持って努力すれば必ず成功するので頑張りたい」と後輩たちにエールを送ります。



競技を終え、笑顔の澤口さんと顧問の菊地敬太先生